

iPhone のカレンダーアプリ使用者は警戒を

西日本新聞記事によると、**カレンダーの共有機能を悪用した手口**で、iPhone のカレンダーに勝手に予定が追加され、表示された URL をクリックするとフィッシングサイトに誘導されるとのことです。

購入時から搭載されているカレンダーアプリに対する安心感を悪用した手口ですので、警戒してください。

カレンダーアプリは、自分自身の予定を入力するものですが、ここに「保護されていない可能性があります。」等との予定が追加され、次に URL https://.....

をクリックすると、**フィッシングサイトに誘導され**メールアドレス

クレジットカード

情報の入力を求められます。

カレンダーの共有機能(家族や同僚等と共有する設定)を利用していると、カレンダーアプリを通じて、**カレンダーを共有するかどうかの通知**が届き、共有機能を理解しないままにこれを許可すると、前述のようにフィッシングサイトに誘導され、フィッシング詐欺(金銭)、被害に遭うことになります。

見覚えのない URL は絶対開かないで、注意してください。



カレンダーアプリ



カレンダーを開いたところ



予定を入力する部分に前述の「保護され・・・」との追加予定が表示